

財務書類 4 表に関する用語の説明

貸借対照表

貸借対照表は、会計年度末時点にどのような資産を保有しているか、そう資産がどのような財源でまかなわれているかを示したものです。

資産の部

- ・ 事業用資産：庁舎、学校、公民館、土地などの資産
- ・ インフラ資産：道路、橋梁、公園などの資産
- ・ 減価償却累計額：有形固定資産の使用年数に応じた価値の減少分
- ・ 建設仮勘定：建設中の固定資産に係る支出額
- ・ 投資及び出資金：公営企業会計や関連団体などへの出資金
- ・ 長期延滞債権：町民税等の収入未済額のうち 1 年を超える滞納分
- ・ 長期貸付金：福祉資金貸付金及び住宅新築資金等貸付金
- ・ 現金預金：資金収支計算書の本年度末残高に本年度末歳計外現金残高を足したもの
- ・ 未収金：町民税等の収入未済額のうち 1 年以内に発生したもの

負債の部

- ・ 退職手当引当金：年度末に全ての職員が自己都合により退職したと仮定した場合に要する退職金の見込額
- ・ 賞与引当金：翌年度に支払う見込の賞与のうち、年度末までの期間に対応する金額
- ・ 預り金：再計外現金残高

純資産の部

- ・ 固定資産等形成分：資産形成のために充当した資源のお蓄積（＝固定資産＋流動資産の基金）
- ・ 余剰金（不足金）：地方公共団体が消費可能な資源の蓄積。基本的にマイナスとなり、この場合、基準日時点における将来の金銭必要額を示している（＝基金を除く流動資産－負債合計）

行政コスト計算書

行政コスト計算書は、民間企業でいうところの「損益計算書」にあたるもので、町の経常的な活動に伴うコストと使用料・手数料等の収入を示したものです。

経常費用

- ・人件費（その他）：報酬など職員以外に支払われるもの
- ・物件費（その他）：自動車損害保険料等の保健料
- ・業務費用（その他）：火災保険料、過誤納金還付金等の費用
- ・移転費用（その他）：自動車重量税、立木等補償費等の費用

経常収益：経常収益（その他）：雑入、延滞金等の収益

臨時損失：災害復旧事業費：災害復旧費のうち固定資産計上分を除いたもの

純資産変動計算書

純資産変動計算書は、町の純資産が年度内にどのように増減したかを明らかにするものです。総額としての純資産の変動に加え、それがどのような財源や要因で増減したかの情報を表示しています。

- ・純行政コスト：税金など、受益者負担以外の財源で負担するコスト、行政コスト計算書の純行政コストと一致する
- ・無償所管換等：無償譲渡又は取得した固定資産、その他年度中に判明した固定資産の価額

資金収支計算書

資金収支計算書は、現金の流れを示すものです。その収支を性質に応じて区分して表示することで、町がどのような活動に資金を必要としているかを表示しています。

- ・業務活動収支：行政サービスを行う中で、毎年度継続的に収入、支出されるもの
- ・投資活動収支：学校、公園、道路などの資産形成や投資、基金などの収入、支出など
- ・財務活動収支：公債、借入金などの収入、支出など